



日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

毎週 日曜日 発行

市議団
ニュース

ご相談は
お気軽に

市議会議員
福田 明
43-0468

市議会議員
鈴木やす子
42-2462

水道本管の破損で緊急工事

市内には老朽管が約30km

二ツ島付近



現場は国道6号沿い

11月22日の深夜、国道6号線沿い、二ツ島付近で、水道本管の修繕工事がおこなわれました。

近隣住民によれば、1年前から漏水が見受けられたとのこと。数日前に市役所に連絡がいき、調査したところ、市内でも一番太い350ミリの管の継ぎ目からの漏水と判明しました。市内に上水道が整備され

た初期の石綿管で老朽化が進んでおり、破裂の危険性もあります。地盤の緩い地点で、国道の直近でもあり、万一のばあい、その影響は甚大なものになることから、担当課では緊急に修繕工事が必要と判断しました。

現場の水道管は、近くの2つの観光ホテルに給水をしています。連休の初日ということで、多くの宿泊客を迎えており、ホテル側でも苦慮したところでした。急きよ宿泊客に事情を知らせ、深夜の水道利用を控



交換を終えた破損箇所

えていただけるよう、お話をしたそうです。工事が完了しても、水の濁りがなくなるまでには数時間かかります。貯水槽なども利用し、朝食の準備に備えたとのことでした。

幸いにして、宿泊客からのクレームはなく、ひとまず大きなトラブルもなく乗り切ることができました。水の利用者、市の担当課、工事業者、それぞれの苦労と安堵がうかがわれます。

なお、市内には老朽化した水道管が総距離で約40kmあります。これから20年かけて整備する計画になっていますが、個別に漏水・修繕が迫られることが多くなりそうなので、今回の工事の後でもすでに類似の工事が続いています。

文化の秋、さまざまな催しがおこなわれました。足を運ぶ機会はありませんか。

10月の土日には「公民館まつり」が連続し、生涯学習教室や各サークルでの作品展示、演目の披露などにぎわいました。

小中学校では「つどい」や

「文化祭」。日頃の学習成果を発信する機会でもあります。父母たちの楽しみも一つは、わが子らの合唱や合奏でしょうか。さらに毎年、市内音楽発表会が中学校の持ち回りで開かれています。子どもたちのみずみずしい声を聞くと、こちらも元気をもらえます。

それに加え、今年は茨城県で「国民文化祭2008」が開催されました。北茨城市でも関連の行事がたくさんありました。

これに連動して、11月9日は、5回目となる市民手作りの音楽祭が開催されました。プログラムは、各グループの発表と創作ミュージカル。みんなで歌うコーナーでは「童謡を歌うなんて久しぶりだよ」と参加者も楽しそうでした。

念館では、「雨情をうたう」と銘打ったミニコンサートがありました。連休の3日間に4回のステージ。うち1回だけでしたが、私も地元のコラスグループの一員として並んで歌わせていただきました。観光バスが着くたびにたくさんの人。県外からのお客さんも多かったようです。なつかしい唱歌に触れることができて感激し、でもバスの時間がきてしまいい心残りのようです。席を立つ姿もありました。

年輩の方にとっては、童謡などを歌ったり聞いたりする場は少ないのかもしれない。いっぽうで、音楽にふれることの多い今の子どもたちが童謡・唱歌をほとんど知らないという事実もあるとか。

北茨城市は、雨情の生まれた地。日本の原風景と言葉の美しさを見直したいと思うのです。人の生の声は、人を元気にし、癒す力があります。きれいな声でなくていい、上手でなくてもいい、子どものころ聞き親しんだ童謡の調べを、子どもたちと孫たちと、暮らしのなかで口ずさんでみませんか。

童謡を暮らしのなかに

北茨城市議会議員

鈴木やす子

ちひろカレンダー
頒価1400円

例年好評の「いわさきちひろカレンダー」を今年も取り扱っています。お問合せは編集部まで。

